



バリティビュ

1

# 波と遊ぼう

## 【ねらい】

- 波打ち際での遊びをとおして、海や波に親しむことができるようとする。
- 波の大小は季節や天候によって変化することに気づかせる。

## 【実施の条件】

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| ●対 象／保育園、幼稚園、小学校低学年 | ●時 間 帰／昼間   |
| ●人 数／10人程度          | ●場 所／砂浜     |
| ●季 節／春～初秋           | ●所要時間／40分程度 |

## 【準備するもの】

ぞうり、浮き輪、竹の棒(30本)、木の葉

## 【すすめ方】

波の様子を観察し、波と親しもう。

### ① 波打ち際を歩いて波の様子や潮の香りを感じとろう。

- 海の匂いがするなあ。
- 波が打ち寄せたり、引いたりするよ。
- 砂が波といっしょに動いている。

### ② 波打ち際に浮き輪を置いて、その動きを見てみよう。(浮き輪にはひもをつける。)

- 波にさらわれてしまったぞ。
- また、砂浜へ打ち上げられたな。

### ③ 波といっしょに遊ぼう。

- ・足あと付け (波打ち際に足あとを付けて遊ぶ。)
- ・波と追いかけっこ (足首に葉っぱをつけて、波に合わせて追いかけっこをし、葉が波でさらわれないようにする。)
- ・棒立て (足がぬれないようにし、できるだけ沖に棒を立てる。)
- ・波とび (波がやって来たら、それをとび越える。)

●波は生きているみたいだ。

●強くなったり、弱くなったりするな。

〈注意事項〉 風の強さにより、波の高さも変わるので、引率者は幼児・児童の活動の様子をしっかり把握しておく。

〈バリエーション〉 波の近くに旗を立てて、潮の満ち引きをとらえさせたり、写真パネルなどで、高い波について知らせたりすることも大切である。



# なみ 波とあそぼう



あし  
足あとつけ



ぼうた  
棒立て



なみ  
波とび



なみ  
お  
波と追いかけっこ

- ① なみ 波うちぎわを歩いてみよう。
- ② なみ う 波うちぎわに浮きわをおいて、そのうごきをみてみよう。
- ③ なみ 波といっしょにあそぼう。

なみ  
**波とあそぼう**

●いろいろな海の表情(波の大小)



ながとしだ はま  
長門市只の浜



ゆ や ちょう つ お  
油谷町 津黄



## 2 ハリティビュ

# 聴いてみよう波の音

### 【ねらい】

- 注意して波の音を聞くことにより、うち寄せたり、引いたりする音の違いやリズムに気づくことができるようとする。
- 波の音を聞くことをとおして、自然の音のよさを感じ取ることができるようとする。

### 【実施の条件】

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| ●対 象／保育園、幼稚園、小学校低学年 | ●時 間 帯／昼間   |
| ●人 数／10~20人程度       | ●場 所／砂浜     |
| ●季 節／春~初秋           | ●所要時間／20分程度 |

### 【準備するもの】

短冊カード、カセットデッキ（録音用）

### 【すすめ方】

波の音をじっくり聞き取り、自然の音のよさをみつけよう。

#### ① 波打ち際を散歩しよう。

- 波の近くを歩くと楽しいな。
- 海の中に入ってみたい。

#### ② 波の音をじっくり聞き取り、短冊に聞き取った音を書いてみよう。

- 同じような音がくりかえすよ。
- 波がうち寄せる時と引く時とでは音が違うぞ。
- 何か心が落ち着く感じがする。



#### ③ 聽き取った音を身振りや手振りで表現してみよう。

（うち寄せる波の身振り、引くときの身振りなど工夫させる。）

- ザブーン、シュルシュル
- バシャーン、サー、サー

〈バリエーション〉 岸壁や港、砂浜など場所をかえることで、波の音の違いをとらえさせることもできる。

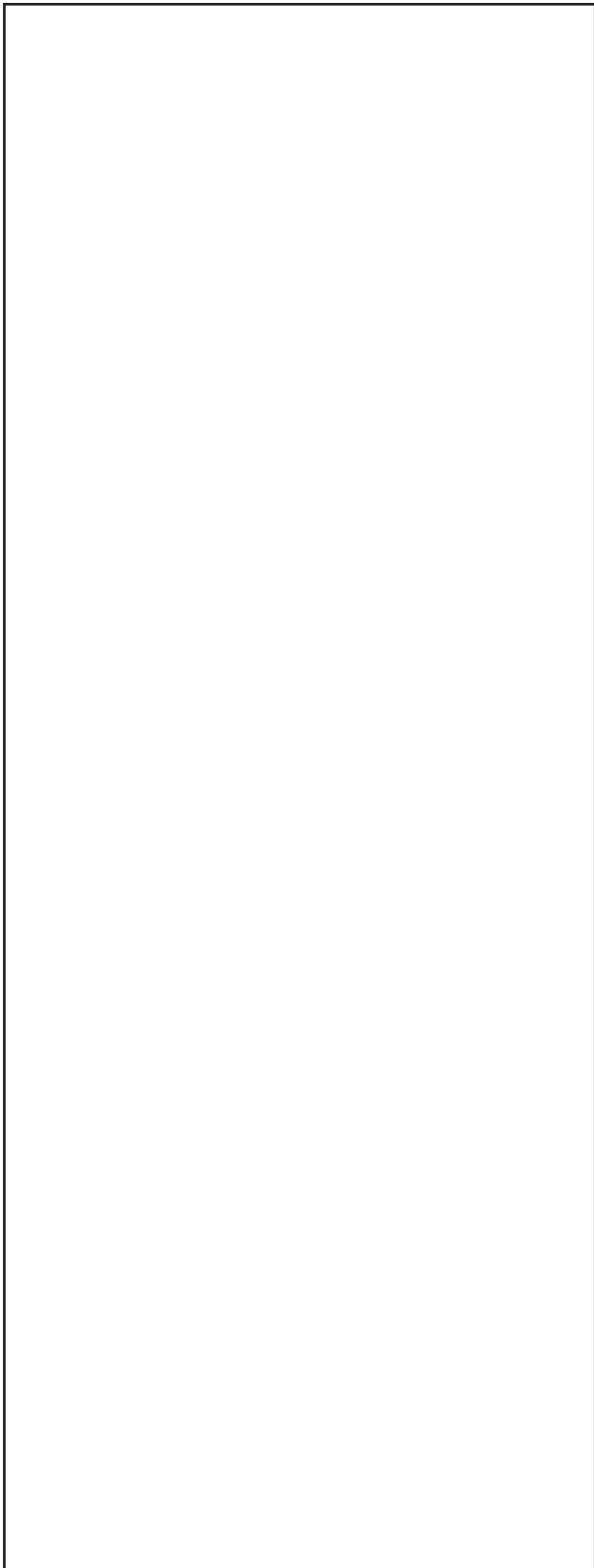
# きいてみよう波の音



- ① **なみ** 波うちぎわをさんぽしよう。
- ② **なみ おと** 波の音をじっくりききとり、たんざくにききとった音をかきとめておこう。
- ③ **おと み て あら** ききとった音を身ぶり手ぶりで表わしてみよう。

なみ おと  
**波の音たんざくカード**

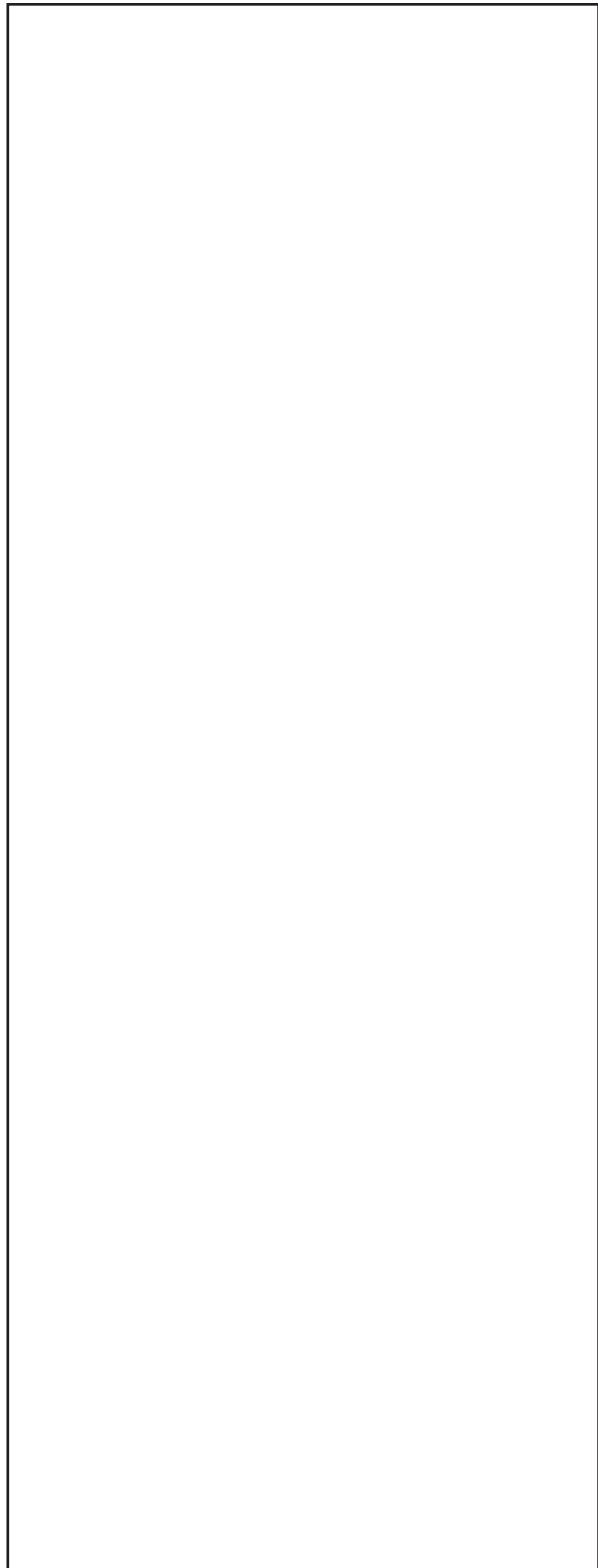
\*ききとった音をかきとめておこう。



なまえ ( )

なみ おと  
**波の音たんざくカード**

\*ききとった音をかきとめておこう。



なまえ ( )

3  
バリティビュ

## 波はとっても力持ち

## 【ねらい】

- 波を使ったいろいろな遊びをとおして、波は力持ちであることに気づかせる。
- 波によって海岸が削られ、いろいろな景色が見られることを知らせる。

## 【実施の条件】

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| ●対 象／保育園、幼稚園、小学校低学年 | ●時 間 帯／昼間   |
| ●人 数／10人程度          | ●場 所／砂浜     |
| ●季 節／夏              | ●所要時間／60分程度 |

## 【準備するもの】

移植ごて、バケツ、板（B4版）、提示用パネル（浸食された海岸の写真）、厚手のビニールシート、発泡スチロール板（30cm×100cm位）

## 【すすめ方】

波打ち際ににおける活動をとおして、波の力を実感してみよう。



## ① 波打ち際に立って、波の力を感じとろう。

- 砂が動いているぞ。
- 波が強いと体が動かされる時がある。

## ② いろいろな方法で波の強さを体験しよう。

- ・板の上に大きな石や小石、砂などを置き、板ごと波打ち際においてくずれる様子をみよう。
- ・二人でビニールシートや長い発泡スチロール板を持ち、波を受けてみよう。
- 大きな石も少し動いたぞ。
- 波がきたら、二人でも引っ張られてしまうな。波は力持ちだな。

## ③ 波によって作られた海食崖や海食洞などを見に行こう。

（「海上アルプス」「龍宮の潮吹」などの写真を紹介する。）

- 波にはとても大きな力があるんだな。

〈バリエーション〉 満ち潮の時に砂浜に行き、砂山を作り、それが波によってくずされる様子を観察させる。

なみ ちから も  
波はとっても力持ち

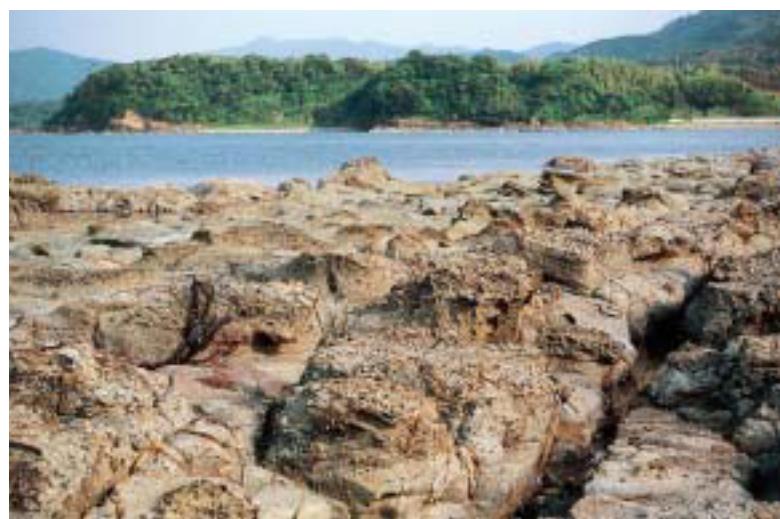


- ① なみ た なみ ちから かん  
波うちぎわに立って、波の力を感じとろう。
- ② ほうほう なみ つよ  
いろいろな方法で波の強さをたいけんしよう。
- ③ なみ つく かいしょくがい かいしょくどう み い  
波によって作られた海食崖や海食洞などを見に行こう。

なみ かいがん ちけい  
波によってけずられた海岸の地形(けしき)



ながとしおうみじま  
長門市青海島



へきちょうしきわど  
日置町黄波戸



ゆやちょうりゅうぐう しおふき  
油谷町龍宮の潮吹